



2013年8月25日～30日参加

西南学院大学 3年 咲樹さん



行っていた6日間があっという間でしたが1日1日がとても充実していて、中身の濃い6日間でした。カンボジアで出会った人全てがとても温かい人達ばかりで、特に達磨孤児院や中学校で出会った子供達は皆パワフルでエネルギーに満ち溢れていて、こっちまで元気になりました。しかし、あの元気な子供達の裏側には、まだまだカンボジアに深刻な問題として残る、地雷のことを忘れて

はならないと改めて地雷博物館や被害者の話を聞いて考えさせられました。戦争が終わって約20年立ちますが、今でもなお安心して外で遊べない子供達、また親のことを考えるといち早く全ての地雷を撤去してほしいと感じました。

1日でも早くカンボジアにもっと笑顔があふ溢れる国になるように、今回行かせてもらった身としては何か少しでも援助できたらと思います。

一緒に旅したメンバー並びにCMCの古川さん、駐在員の曾田さん、通訳のシボンさんには本当に感謝しています。おかげでより楽しい旅となりました！！

アンコールワットでお昼寝したり、いい写真が撮れたり、皆の恋愛事情、そして将来のこと、いろんなことをお話できて、私自身とても刺激されました。6日間ではありましたがこの思い出は一生忘れないでしょう。またいつかどこかでお会いできるのを楽しみにしています。

CMCの事務局のみなさんもサポートして頂き、本当にありがとうございました。簡単ではありますが、これが私の感想とさせていただきます。

